

## 令和6年度 岩手県リハビリテーション専門職等連絡会 開催要領

### 1 目的

リハビリテーション専門職（「理学療法士、作業療法士、言語聴覚士」をいう。以下同じ。）及び市町村・地域包括支援センター職員等を対象に、地域の関係者（行政、医療、介護、地域住民等）との円滑な連携や協働に資する情報共有やスキルアップのための情報交換を目的として開催します。

### 2 主催

岩手県（受託運営：公益財団法人いきいき岩手支援財団）

### 3 協力

岩手県リハビリテーション支援センター（公益財団法人いわてリハビリテーションセンター）

地域リハビリテーション広域支援センター（各圏域の指定病院・施設）

一般社団法人岩手県理学療法士会、一般社団法人岩手県作業療法士会、岩手県言語聴覚士会

### 4 日時及び会場

(1) 日時 令和7年2月22日（土） 13：00～16：30（受付12：30～）

(2) 会場 いわて県民情報交流センター アイーナ812会議室（盛岡市盛岡駅西通1-7-1）

### 5 内容

(1) 講義（13：00～15：00）

「一部改正された総合事業における短期集中予防サービスの役割

～『してあげる介護』から『元の生活を取り戻す支援』へ～」

講師：一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会

医療経済研究機構 政策推進部 副部長（国際・生活支援体制整備担当）

（元・防府市役所高齢福祉課主幹） 中村 一朗 氏

(2) 実践事例報告（15：00～16：30）

「新たな介護予防の取り組み・リエイブルメントプログラム

～盛岡市通所型短期集中予防サービスの実践～」

講師：医療法人謙和会 荻野病院リハビリテーション科 認定作業療法士 佐藤 伸和 氏

認定理学療法士 澤口 裕樹 氏

参考）リエイブルメントプログラムとは、生活機能が低下した高齢者に対してリハビリテーション専門職が3か月間、週1回の面談によるセルフマネジメントの動機づけ支援を通じて、高齢者が自分らしく暮らしていた頃の「元の生活」に戻すプログラムで、利用者の自己肯定感が向上し、意欲の向上や活動量の増加など良好な変化が表れています。同プログラムに取り組んでいる大阪府寝屋川市や山口県防府市では要介護認定率の低下や介護サービス費の低減などに繋がっており、盛岡市でも同プログラムの導入に向けて、令和5年9月からモデル事業を実施しています。

### 6 参加対象者、定員及び参加料

リハビリテーション専門職、市町村・地域包括支援センターの職員等100名程度、参加料：無料

### 7 申込方法

参加を希望する場合は別添申込書により、令和7年2月7日（金）までに事務局あてFAXでお申込み下さい。（019-625-7494）なお、定員を超えた場合は人数を調整する場合があります、受講できない場合には連絡します。また、受講申込書は「岩手県高齢者総合支援センター」のホームページからもダウンロードすることができます。

### 8 問い合わせ先

公益財団法人いきいき岩手支援財団 岩手県高齢者総合支援センター

担当：特命課長 吉田 電話：019-625-7490 FAX：019-625-7494